

# 神戸3R行動計画(概要)

- ・G8環境大臣会合(2008年5月・神戸)においてG8の環境大臣間で合意、北海道洞爺湖サミットにおいてG8首脳が支持。
- ・2004年のシーアイランドサミットにおける我が国の提唱により始まった「3Rイニシアティブ」の取組を、G8各国が連携してさらに推進するもの
- ・3つの目標を定め、その実現に向けG8各国がとるべき行動を網羅

## 「目標1」 3R関連政策の優先的実行及び資源生産性の向上

- ・「もったいない」精神を共有し、3R関連政策を優先実行する。特に、廃棄物の発生抑制(Reduce)を優先して、「レジ袋の削減」などの具体的行動を取り、他国にも同調を呼びかける
- ・資源循環の最適化のため、各国が「資源生産性を考慮した目標」を設定する
- ・「有機ゴミの埋立削減」等を通じて「温暖化対策とのコベネフィットを追求」する

## 「目標2」 国際的な循環型社会の構築

- ・途上国を含め各国内での循環資源の適正管理、不法な越境移動の防止に取り組むことを前提に、循環資源等の国際貿易を推進し、持続可能な資源循環を地球規模で実施する
- ・途上国の環境負荷を低減するため、「G8や他の先進国が有害廃棄物等の途上国からの輸入の促進」に取り組む

## 「目標3」 開発途上国の能力開発に向けた連携

- ・「支援プロジェクトへの3Rの盛り込み」、バーゼル条約による途上国協力の支援、CDMの活用等により、G8各国との開発途上国の協力を推進する
- ・「技術、ノウハウ等の移転」「知識・研究ネットワークの強化」「普及啓発と環境教育」を推進
- ・ビジネス界の参加促進等、「関係者とのパートナーシップ」を促進する



3年後をめぐりにフォローアップ